

学習のねらい・目標		<ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータで用いるデータの表し方について理解できる。 ・コンピュータに周辺装置について理解できる。 			
学習評価の観点	評価基準	目 標	A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
	評価規準				
知識 技術	コンピュータシステムについて情報手段としての活用を踏まえ理解しているとともに、関連する技術を身に付けている。	<ul style="list-style-type: none"> ・2進数と16進数について理解し、四則計算や変換・計算ができる。 ・コンピュータに周辺装置について理解し、適切に接続する技術を習得している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・2進数と16進数について理解し、四則計算や変換・計算が正しく求めることができる。 ・コンピュータに周辺装置について理解し、適切に接続することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・2進数と16進数について理解し、四則計算や変換・計算ができる。 ・コンピュータに周辺装置について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・2進数と16進数について理解し、四則計算や変換・計算ができない。 ・コンピュータに周辺装置について理解できていない。
	コンピュータの動作原理や構造に着目して、コンピュータシステムに関する課題を見いだすとともに解決策を考え、科学的な根拠に基づき結果を検証し改善している。	<ul style="list-style-type: none"> ・10進数の構成から、2進数と16進数の構成が説明できる。 ・利用目的に応じた適切な周辺装置を選択し、提案することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・10進数の構成から、2進数と16進数の構成を理解し、正しく説明できる。 ・利用目的に応じた適切な周辺装置を選択し、提案することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・10進数の構成から、2進数と16進数の構成が説明できる。 ・適切な周辺装置を選択し、提案することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・10進数の構成から、2進数と16進数の構成が説明できていない。 ・適切な周辺装置を提案することができない。
主体的に学習に取り組む態度	コンピュータシステムについて自ら学び、情報技術の活用に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。	<ul style="list-style-type: none"> ・2進数、10進数、16進数などに関心がある。 ・処理装置と周辺装置に関心があり、意欲的に学習に取り組んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・2進数、10進数、16進数などに積極的に興味を持っている。 ・処理装置と周辺装置に関心があり、意欲的に学習に取り組んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・2進数、10進数、16進数などに興味を持っている。 ・処理装置と周辺装置に関心があり、学習に取り組んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・2進数、10進数、16進数などに興味を持っていない。 ・処理装置と周辺装置に関心を持っていない。